



天津農学院

Tianjin Agricultural University



●学部・大学院生 13,000人 ●教職員 1,048人

ホームページ <http://www.tjac.edu.cn>

交流協定締結年月日：2009年6月4日 主管学部：農学部



国際交流の特色

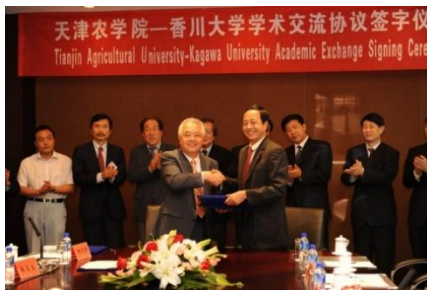
中国の天津市に属する農業大学で、大学のキャンパスは天津市西青区に位置し、校地面積70万m²、校舎敷地面積30万m²、図書館蔵書77万冊を有している。近年は、農学を主体に理学・工学・管理学・経済学・文学といった新しい研究分野が整備されつつある。本学部作物学研究室から愛媛連大を修了した教員も数名在籍し、「中国華北地域に適した良食味水稻品種の育成」に関する研究で交流を継続している。

交流実績（平成26年度～28年度）

年度	H26	H27	H28
受入・派遣			
学生の受入	0	0	0
学生の派遣	1	1	3
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	0	0	0



卒業式



大学間協定調印式



文化活動

教員からの声

天津農学院の崔晶教授は香大作物学研究室から愛媛連大を修了しました。元指導教員の楠谷名誉教授は天津農学院とイネの新品種育成の研究を継続して行っています。これまで、研究室の学生と一緒に数回、天津農学院を訪問し、中国の学生と田植えをしたり共同セミナーを開催して交流を深めました。今後とも、さらに共同研究や学生交流を発展させたいと思っています。

農学部教授 豊田正範

学生からの声

香川大学大学院農学研究科修士課程を経て、2010年3月に愛媛大学大学院連合農学研究科を修了しました。現在、天津農学院で助教を務めていますが、今後香川大学で習得した知識や技術を生かし、中国の農学発展に貢献したいと思っています。

辺嘉賓（2001年天津農学院卒）